

## 出演して下さる振付家・ダンサーへの質問（木村寛）

回答者：岩渕貞太

（1）自分の方法論を言葉にしてもらえませんか。

よろこぶ身体・空間をつくる。たとえば祭りの時の人の身体やロナウジーニョのプレーをみているような。

世界・自分・他人との距離感・速度・時間の関係をザッピングして、記憶にふれる瞬間をつくっていく。

（2）作品を作る際にもっとも心がけていることは何ですか。

（3）意識している同時代の作家はいますか（ダンス／その他のジャンル）、その理由を教えてください。

向井秀徳（ミュージシャン）

甲野善紀（武術研究者）

自分自身の方法への探究の深さ。率直さ。

（4）意識している過去の作家はいますか（ダンス／その他のジャンル）、その理由を教えてください。

カンディンスキー

岡本太郎

（5）いまのコンテンポラリー・ダンスをめぐる環境についてどう考えていますか。問題点、課題は何ですか。

稽古場の確保・環境。発表の場が何かのイベント頼りになりがちであること（コンペやショーケースなど）。

（6）ダンスの批評の現状についてどう考えていますか。問題点、課題は何ですか。

作家が批評家に観ていただいているという雰囲気があること。

作品評だけでなくダンサー評も、もう少し増えてほしい。

（7）今後の作品作りで、心がけようと考えていることはありますか。あれば、それはどんなことですか。